

身近な建築設備の専門家集団

一般社団法人 建築設備技術者協会

「公共建築の日」及び「公共建築月間」関連イベント実行委員会

レジリエントでサステナブルな社会の実現にむけて

建築設備は健康で快適、安心・安全な暮らしをつくります。COVID-19の感染拡大では換気設備がクローズアップされています。建築環境を支える建築設備技術者は常に、より安心して持続可能なくらしを実現する為に努力を重ねています。

当協会は、建築設備を通じて、レジリエントでサステナブルな社会の実現に貢献して参ります。



建築設備士
設備設計一級建築士
空気調和・衛生工学会設備士

建築設備技術者協会とは

建築士法に基づく国家資格者である、「**建築設備士**」、「**設備設計一級建築士**」および「**空気調和・衛生工学会設備士**」を中心とした高度な建築設備技術を備えた 専門家の職能団体です。

建築設備技術者の役割

● ライフサイクルマネジメント

省エネ・省コスト・環境配慮手法などをトータルに提案。

● 省エネ・省コストを考慮した設備計画

快適な空間づくりはもとより、省エネとコストの最適バランスを考慮した設備を提供。

● 快適な室内環境の実現

空調換気・給排水衛生・電気・防災・搬送等の設備を計画・設置。
快適な職場やくらしの環境を提供します。

● 環境負荷の低減を考慮した建物・そして都市環境の創出

環境配慮のグリーンビル、CO2排出を抑えた低カーボン建築など地球環境を考えます。

● 災害に強い建物の実現

災害時にも機能するライフライン（水・トイレ・情報・電力等）の供給を可能にするBCP(Business Continuity Plan)に必要な設備システムを提供します。

● 設備診断

設備の寿命は15～25年。設備の状況を調査。更新や改修の必要性を判断。適切な改修時期や適切な方法を提案します。

お知らせ 《設備女子会》 会員を募集しています。

詳しくは協会のホームページをご覧ください

